

## 日本水環境学会第 56 回年会併催 オンラインセミナー(2 件)

### 『PFAS 分析の最新情報とエチレンオキシド分析 —ジューエルサイエンスと大塚製薬の協業—』

日時 2022 年 3 月 16 日(水) 12:20~13:20

会場 オンライン(Zoom、56 回年会特別会場)

主催 大塚製薬株式会社

参加費 無料、Zoom 画面上の参加者名リストが主催者に提供されます。

(年会参加者以外で参加をご希望の方は kikaku@glc.co.jp (@は半角に変更)にご連絡ください。  
ジューエルサイエンスホームページの以下 URL から参加申し込みが可能です。

[https://www.gls.co.jp/contactus/webinar\\_water\\_analysis.html](https://www.gls.co.jp/contactus/webinar_water_analysis.html))

演者 国枝 巧 氏(ジューエルサイエンス株式会社)

テーマ PFAS は、その健康影響と残留性の高さから世界中で注目されている化学物質です。PFAS は、数千種類にも及び、土壌、大気、水質、肥料、食品等、対象となる試料も多岐にわたります。今回、ジューエルサイエンスと大塚製薬との協業により、両社が持つノウハウと製品群を最大限に活用できるセミナーを開催する運びとなりました。中性 PFAS を含む GC/MS/MS 及び LC/MS/MS を使用した分析事例や関連する製品をご紹介します。新たに発売したエチレンオキシドの標準試薬についてもご紹介しますので、ぜひ奮ってご参加ください。

- ✓ PFAS混合標準液と最新分析事例紹介(GC/MS/MS & LC/MS/MS)
- ✓ PFAS 分析に有用な製品の紹介(前処理ツールからオートサンプラーバイアルまで)
- ✓ エチレンオキシド分析に有効な試薬の紹介

### 『Droplet Digital PCR による国内の下水中 SARS-CoV-2 の 高感度絶対定量と変異検出』

日時 2022 年 3 月 17 日(木) 12:20~13:20

会場 オンライン(Zoom、56 回年会特別会場)

主催 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

参加費 無料、Zoom 画面上の参加者名リストが主催者に提供されます。

(このセミナーへの参加は第 56 回年会参加者に限ります。)

演者 北島 正章氏(北海道大学 大学院工学研究院 環境工学部門 准教授)

司会 杉本 貴司(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社 ライフサイエンス マーケティング部)

テーマ Bio-Rad 社の Droplet Digital PCR (ddPCR)は、ナノリットルサイズの多数のドロップレット中で PCR 反応を実施し、各ドロップレットの陽性・陰性を判定することでターゲット核酸の絶対定量を実現する次世代の PCR システムです。ddPCR には、従来の定量 PCR (qPCR)と比較して、検量線が不要、高精度、高感度、PCR 阻害への高い耐性など多くの利点があり、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の下水疫学調査への活用が期待されています。実際に、米国においては既に数多くの研究機関で下水試料からの SARS-CoV-2 RNA の定量検出を目的として ddPCR が導入されています。本セミナーでは、ddPCR の原理や利点等を解説するとともに、国内の下水試料を対象とした ddPCR による SARS-CoV-2 の高感度絶対定量と変異検出に関する我々の検討結果を紹介します。